

1. 国内各地からの海外旅行のお客様（アウトバウンド）向けの商品の発売

海外旅行へおでかけになる場合の関西国際空港へのアクセス手段として、関西エリアのほか、山陽、北陸エリアから関西空港まで、「はるか」利用のおトクなきっぷを発売しています。いずれの商品も、有効期間が14日間あるので、海外旅行のお客様に便利です。

(1) 「はるか往復割引きっぷ」

- ・京都、新大阪、天王寺等から関西空港を「はるか」指定席で往復ご利用いただける割引きっぷ
- ・発売価格：京都発4,700円（通常価格6,980円）新大阪発3,600円（通常価格5,960円）等

(2) 「新幹線&はるか往復割引きっぷ」

- ・岡山、姫路等から関西空港を新幹線自由席と「はるか」指定席で往復ご利用いただける割引きっぷ
- ・発売価格：岡山発11,500円（通常価格14,680円）姫路発6,620円（通常価格10,480円）等

(3) 「関西空港往復割引きっぷ」

- ・北陸エリアから関西空港を北陸線特急と「はるか」指定席で往復ご利用いただける割引きっぷ
- ・発売価格：福井発13,000円（通常価格16,940円）金沢発16,200円（通常価格20,300円）等

2. 海外からの訪日のお客様（インバウンド）向けの誘客の取組み

インバウンド向けの誘客につきましては、これまでの取組みに加え、昨年以降は、震災で一時冷え込んだインバウンド需要の回復も目指し、主にアジアを重点ターゲットとして、新商品の発売、海外での積極的なセールスやネット予約による販路拡大、訪日外国人への案内対応の強化等に、一層取り組んでまいりました。

(1) インバウンド需要向け商品の発売

「ICOCA&はるか」（今年7月1日発売）

- ・「風神雷神デザインのオリジナルICOCA」と割引の「関西空港～京都・大阪・神戸ゾーンの乗車券及び特急「はるか」の自由席特急券」をセットした商品
- ・発売価格：片道用3,000円、往復用4,000円
- ・特急「はるか」（通常価格：関空から新大阪2,470円、関空から京都2,980円）を実質1,000円で利用できます。（ICOCA&はるか(片道用)3千円 - ICOCA2千円 = 1,000円）またICOCAは弊社以外のJRや公民鉄等の路線も利用可能ですので移動に便利な商品です。

「JRウエストレールパス」

a) 「関西エリアパス」

- ・関西エリアの周遊区間及び特急「はるか」の自由席が乗り放題となる割引きっぷ
- ・発売価格：1日用2,000円、2日間用4,000円、3日間用5,000円、4日間用6,000円

b) 「山陽エリアパス」

- ・関西・山陽エリアの周遊区間及び特急「はるか」と山陽新幹線の指定席が乗り放題となる割引きっぷ
- ・発売価格：4日間用20,000円、8日間用30,000円
- ・来年2月1日より、お値段はそのままに、外国人の旅行ニーズが高い京都・奈良に乗り放題エリアを拡大（10/16発表）

c) 「関西ワイドエリアパス」（今年4月10日発売）

- ・関西エリアに加え、関西を拠点に日帰り観光できるエリア（岡山・倉敷、南紀、城崎温泉、滋賀、敦賀など）の周遊区間及び新幹線、特急列車の自由席が乗り放題となる割引きっぷ
- ・発売価格：4日間用7,000円
- ・来年2月1日より、北近畿の冬の味覚「カニ」のPRや、来年開催される「瀬戸内国際芸術祭2013」への誘致を図るため、お値段はそのままに乗り放題エリアを拡大（10/16発表）台湾の方向けに関西ワイドエリアパスをアレンジしアニメキャラクターを用いた商品「名探偵コナン岡山・倉敷ミステリーツアー」も発売しています。（今年7月1日発売）

「JR山陽・四国・九州レールパス」(今年4月10日発売) JR四国、JR九州との連携商品です。

- ・山陽、四国、九州エリアの周遊区間及び新幹線、特急列車が5日間乗り放題の割引きっぷ
- ・発売価格：山陽・四国・北部九州エリア 22,000円
山陽・四国・全九州エリア 25,000円

「ジャパンレールパス」 JRグループ共通商品です

- ・全国の新幹線(のぞみ・みずほを除く)や在来線特急列車に乗り放題の割引きっぷ
- ・発売価格：グリーン車用：7日間用 37,800円、14日間用 61,200円、21日間用 79,600円
普通車用：7日間用 28,300円、14日間用 45,100円、21日間用 57,700円

(2) 海外からのネット予約開始(昨年7月より実施)

「ICOCA&はるか」「JR-WEST RAIL PASS(関西エリアパス、山陽エリアパス、関西ワイドエリアパス)」につきましては、より便利にご利用いただくため、弊社ホームページから、インターネットを通じ予約を行っていただけるようになっています。

(3) 訪日外国人の案内対応の強化(今年6月より実施)

主要駅や新幹線駅においては、地元自治体等とも連携して外国語による案内に対応していますが、関西空港駅においては、今年6月より、駅係員が外国人のお客様からお問い合わせを受けた場合に利用できる通訳サービスを試行的に導入して対応しています。